

令和8年度 長崎県立佐世保東翔高等学校生徒募集要項

長崎県立佐世保東翔高等学校 〔全日制課程〕 総合学科
教務部（福山、松尾、野口） 教頭（林田）
〒859-3224 佐世保市重尾町425-3
TEL 0956-38-2196/38-2197
FAX 0956-38-2175/39-5149
URL <https://www2.news.ed.jp/section/tousho-h/>

育成したい生徒像・求める生徒像

＜育成したい生徒像＞

- 将来の社会的・職業的自立に向けて、社会人基礎力を身につけ、学習と実社会とのつながりを意識して学ぶことで、グローバルな視点を持って社会に貢献することのできる生徒

＜求める生徒像＞

- 基本的生活習慣が身についており、ルールを守り責任のある行動が取れる生徒
- 部活動や生徒会活動、ボランティア活動等、校外・校内で意欲的に活動する生徒
- 学習や学校行事にまじめに取り組み、地道な努力を続けることができる生徒

＜特別選抜において特に求める生徒像＞

- 部活動や生徒会活動、ボランティア活動等で中心となり活躍できる生徒

募集定員

学 科 名	全日制課程 総合学科
募集定員	120名
特別選抜	18名（自己推薦①：6名以内 自己推薦②：12名以上）
一般選抜	全募集定員から特別選抜合格者数を減じた数

応募資格

次の各号（①～⑦）のいずれかに該当する者（以下、応募資格に該当する者とする）

- ① 中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、又は令和8年3月に卒業する見込みの者
- ② 中等教育学校前期課程を修了した者、又は令和8年3月に修了する見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者、又は令和8年3月に修了する見込みの者
- ④ 文部科学大臣が中学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、又は令和8年3月に修了する見込みの者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第58号）
- ⑥ 就学義務を猶予又は免除された者で、文部科学大臣が別に定めるところにより、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- ⑦ その他、高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

日 程

(1) 特別選抜に関する日程

特別選抜入学願書等の受付期間	令和8年1月13日(火)～1月19日(月)まで(必着) 受付時間は9時から16時(最終日は15時)まで
特別選抜検査	令和8年1月27日(火) 9時 集合
合格者発表	令和8年1月30日(金) 14時 ※本校HPで発表

(2) 一般選抜に関する日程

一般選抜入学願書等の受付期間	令和8年2月 2日(月)～2月 6日(金)まで(必着) 受付時間は9時から16時(最終日は15時)まで
一般選抜検査	令和8年2月17日(火)・18日(水) 9時 集合
合格者発表	令和8年3月 5日(木) 14時 ※本校HPで発表
追 検 査	令和8年3月 3日(火) 13時30分 集合

(3) チャレンジ選抜 実施しない。

特別選抜

1 志願資格

応募資格に該当する者で、本校が育成したい生徒像を理解し、求める生徒像に該当する者とする。ただし、特別選抜の自己推薦①と自己推薦②を同時に志願することはできない。

○ 自己推薦①

- ・本校の求める生徒像に合致する者で、原則として個別に本校から在籍中学校を通じて受検の案内があり、入学後も継続的に活動を希望する者。
- ・出願要件は、本校に設置している部活動とする。

○ 自己推薦②

- ・文化・スポーツを含む主体的な活動で顕著な実績を持つと自ら認める者で、かつ本校に進学する強い意志を持つ者。
- ・次の1～4のいずれかに該当する者。
 - 1 スポーツ活動及び文化活動において熱心に取り組んだ者
 - 2 生徒会活動に熱心に取り組んだ者
 - 3 ボランティア活動に熱心に取り組んだ者
 - 4 上記1～3以外で特色ある活動に熱心に取り組んだ者

2 選抜方法

(1) 中学校長から提出された調査書、自己推薦書その他必要な書類及び検査の結果を資料として、本校の教育課程を履修できる見込みがあると認められる者を選抜する。

(2) 検査項目の比重

自己推薦①	調査書等：面接＝6：4	*面接は個人面接
自己推薦②	調査書等：面接＝5：5	*面接は集団面接

3 提出書類

① 志願者が作成・準備するもの

<自己推薦①>

- ア 特別選抜入学願書（様式1－1）
- イ 写真票（様式3－5）
- ウ 特別選抜（自己推薦①）自己推薦書（様式2－1）
添付資料（賞状、新聞記事等の写しをA4版にしたもの）
- エ 選抜手数料（2,200円）払込に係る整理番号もしくは納付書

<自己推薦②>

- ア 特別選抜入学願書（様式1－1）
- イ 写真票（様式3－5）
- ウ 特別選抜（自己推薦②）自己推薦書（様式2－2）
- エ 選抜手数料（2,200円）払込に係る整理番号もしくは納付書

② 中学校が作成するもの

- a 志願者名簿（様式3－1）
自己推薦①、自己推薦②を別に作成すること。
- b 調査書（様式6－1） 令和7年12月末日現在で作成すること。
- c 成績一覧表（様式6－2）
- d 送り状（様式3－2）
自己推薦①、自己推薦②を別に作成すること。

※入学願書・調査書等を郵送する場合は、必ず簡易書留とし、写真票のほかに返信用封筒（長形3号で、宛先（中学校長に返信する）を明記し、簡易書留料を含む切手460円を貼り付けたもの）を同封する。

4 検査日及び日程等

（1）検査は、令和8年1月27日（火）本校において実施する。

（2）日 程

1月27日（火）	
9：00	集合
9：00～ 9：30	点検・諸注意
9：40～	面接

5 合格者の発表

（1）令和8年1月30日（金）14時に本校ホームページにて合格者の受検番号のみを発表する。電話での問い合わせには一切応じない。

（2）特別選抜に志願し、合格とならなかった者は、改めて希望する高等学校に出願することができる。その場合、選抜手数料は必要としないが、出願に当たっては必ず前志願先で発行された受検票を添付するものとする。

一般選抜

1 志願資格

- ・ 応募資格に該当する者。かつ、公立高等学校の合格者となっていない者。
- ・ 本校が示す育成したい生徒像・求める生徒像を理解し、本校で学ぶ意欲を持つ者。
- ・ 志願にあたっては、クラウドサービスを用いたデジタル採点が行われることに承諾したうえで出願すること。なお、受検におけるデジタル採点について不安があり、従来通りの採点を希望する者は、出願前に中学校に相談すること。

2 選抜方法

- (1) 中学校長から提出された調査書、その他必要な書類及び学力検査の成績、面接の結果等を資料として、本校の教育課程を履修できる見込みがあると認められる者を選抜する。
- (2) 検査項目の比重
調査書等：学力検査：面接＝5：4：1 ※学力検査の配点は各教科100点
※面接（集団）

3 提出書類

① 志願者が作成・準備するもの

- 一般選抜入学願書（様式1－4）
- 写真票（様式3－5）
- 選抜手数料（2,200円）

※選抜手数料をすでに納付している者については、選抜手数料を必要としない。
この場合、必ず前志願先で発行された受検票を添付すること。

② 中学校が作成するもの

- 志願者名簿（様式3－1）
- 調査書（様式6－1） 令和7年12月末日現在で作成すること。
- 成績一覧表（様式6－2）
- 送り状（様式3－2）

※入学願書・調査書等を郵送する場合は、必ず簡易書留とし、写真票のほかに返信用封筒（長形3号で、宛先（中学校長に返信する）を明記し、簡易書留料を含む切手460円を貼り付けたもの）を同封する。

4 学力検査および面接

(1) 検査は、令和8年2月17日（火）・18日（水）本校において実施する。

(2) 日程

2月17日（火）		2月18日（水）	
9：00	集合	9：00	集合
9：40～10：30	国語の検査	9：40～10：30	社会の検査
11：00～11：50	英語の検査	11：00～11：50	数学の検査
11：50～12：40	休憩（昼食）	11：50～12：40	休憩（昼食）
12：55～13：45	理科の検査	13：20～（予定）	面接

※英語の検査には聞き取りテストも含む

5 受検者に対する注意事項

- ① 受検者に対する注意事項は、検査前日14時～17時に、本校正門入って右手の「ロータリー側生徒下足棟」前に掲示するので、事前に見ておくこと。
- ② 遅刻すると受検できないことがあるので、早めに登校すること。
- ③ 英語の聞き取りテスト実施中は、原則として遅刻者は入室できないので、留意すること。
- ④ 各検査場には必ず受検票を持参すること。
- ⑤ 検査場には、鉛筆（シャープペンシルも可、色鉛筆は不可）、消しゴム、鉛筆けすり、三角定規一組（分度器などのついているもの、及び直定規は不可）、コンパスを持参すること。商標以外の文字のある鉛筆や計算機つき時計、辞書機能を持つ機器等、検査の公平をそこなうおそれのある品物や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末などの通信機器等の持参は認めない。
- ⑥ 下敷きの使用は認めない。
- ⑦ 検査時間は各教科とも50分（英語聞き取りテスト10分を含む）である。特別な場合を除いては、時間終了まで退出できない。
- ⑧ 検査が始まる前に、あらかじめ用便をすませておくこと。検査中、必要のあるときは、手をあげて申し出ること。
- ⑨ 毎時間、指定された席に着き、机上の番号札のところに自分の受検票を置くこと。
- ⑩ 検査当日は弁当などの昼食を持参すること。
- ⑪ バスを利用して登校する受検者は、バスダイヤを確認すること。
- ⑫ 保護者の送迎の乗降は本校正門前（外）の駐車場とする。なお、本校には公衆電話が設置されていないので、保護者との連絡方法を確認しておくこと。

6 合格者の発表

令和8年3月5日（木）14時に本校ホームページにて合格者の受検番号のみを発表する。電話での問い合わせには一切応じない。

7 追検査

（1）対象者

- ①新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症、月経随伴症状等の体調不良、不慮の事故による骨折等、本人に帰責されない身体・健康上の理由により、本検査を受検できないと判断された者。
 - ②検査当日の保護者の葬儀等、本検査の受検ができない相当の理由があると判断された者。
- ※これまでと同様に、インフルエンザ等の罹患者に関しては、本検査の時に別室で受検することができる。

（2）申請

やむを得ない理由によって追検査を希望する場合は、直ちに中学校に相談すること。中学校長は、本校校長に電話で連絡するとともに、令和8年2月18日（水）10時までに「追検査受検願」（様式5-4）を、本校校長に提出する。さらに令和8年2月25日（水）12時までに「受検できなかった理由が正当であることを証明できる書類（医師の診断書等）」を本校校長へ提出する。

本校校長が追検査受検を承認したときは、「追検査受検を承認する文書（様式5-5）」と「追検査受検許可証（様式5-6）」を中学校長に交付する。

(3) 検査日程

3月3日（火）	
13：30	集合
14：00～15：00	追検査（小論文）
15：20～	面接

(4) 合格者の発表

令和8年3月5日（木）14時に本校ホームページにおいて受検番号のみを発表する。電話での問い合わせには一切応じない。

県外からの志願

1 受入可能な選抜方法
一般選抜

2 応募資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- ① 保護者等の住所が本県にある者
- ② 入学時に保護者等が本県に居住する見込みの者
- ③ 保護者等が志願学区内に転住できない場合、保証人を確保できている者
- ④ 保護者等が居住する県外の自宅から志願する高等学校に通学可能な者

3 志願の手続き

- (1) 原則として令和7年12月19日（金）までに、本校に電話で申し出ること。
- (2) 入学願書受付期間に、入学願書に「県外からの入学志願届（様式4－3）」を添えて本校に提出すること。

障害等のある受検者への対応

- (1) 障害等があるため、通常の方法による受検が困難と認められる場合、中学校長は入学願書受付期間より前、又は入学願書受付期間に本校校長に対し、受検上必要と考えられる配慮措置について申請を行う。申請は、当該受検者の志願の予定が明らかとなった時点からできるだけ速やかに行うこと。
- なお、障害等の種類や程度により、志願の予定が明らかになる以前においても相談の必要があると判断した場合、
- 中学校長は市町教育委員会を通じて県教育庁高校教育課長あて申請を行うこと。
- 申請にあたっては、いずれの場合も公文書（様式任意）で行うこと。その際、必要に応じて配慮措置申請書（様式4-1 参考様式）を使用してもよい。
- (2) 申請を受けた本校校長は、障害等の種類や程度、中学校等における生活状況や指導上の配慮事項等を勘案し、検査方法や検査場等について適切な措置を決定する。決定した措置については、中学校長に公文書で連絡するとともに、検査当日に適切に当該措置を講じるものとする。県教育庁高校教育課との協議を必要と判断するものについては、本校校長は速やかに公文書にて協議を行った上で、中学校長に公文書で連絡する。

学力検査等得点の簡易開示

- ① 簡易開示の請求者は、本人に限る。電話による簡易開示の請求は受け付けない。
- ② 簡易開示の際の本人確認は、原則として、受検者本人による受検票の提示及び志願時に提出された写真票により行う。
- ③ 簡易開示は、公文書の閲覧方式によるものとし、写しの交付は認められない。
- ④ 学力検査の教科別得点及びその合計点を開示する。
- ⑤ 簡易開示の日程は、入学後実施日を提示する。

合格者オリエンテーション

第1回 令和8年3月23日（月） 13時～（必ず保護者同伴で出席すること）

- ① 入学に関する連絡・説明
- ② 制服採寸および教科書・学用品等の販売 など

第2回 令和8年4月2日（木） 9時～（生徒のみの出席）

- ① 高校生活について
- ② 校歌指導
- ③ 部活動紹介 など

